



YOKOHAMA ASAHI ROTARY CLUB WEEKLY

「ロータリーを實踐し みんなに豊かな人生を」
Engage Rotary Change Lives

2013-14年度 RI会長/ロンD.バートン RI.D2590ガバナー/市川緋佐磨 横浜旭RC会長/安藤公一

国際ロータリー第2590地区

横浜旭ロータリークラブ

事務所 横浜市旭区二俣川1-2 後藤ビル2F
TEL.045-365-3273
FAX.045-365-3132
Email:asahirc@titan.ocn.ne.jp
〒241-0821

例会場 二俣川相鉄ライフ4Fコミュニティサロン
例会日 毎週水曜日/12時30分~1時30分



2013年10月9日 第2122回例会 VOL. 45 No. 14

- 司 会 SAA 後藤 英則
- 開会点鐘 会長 安藤 公一
- 斉 唱 我等の生業
SL 杉山 雅彦

■出席報告

会 員 数	35 名	本日の出席数	28 名
本日の出席率	93.33%	修正出席率	100%

■本日の欠席者

鈴木、山崎

■他クラブ出席者

松本 (横浜鶴峰 RC)
安藤公一 (横浜瀬谷 RC)
後藤 (横浜泉 RC、地区)

■ゲスト

瀬崎 忠雄殿
(医療法人社団悠仁会ほほえみの郷)

■10月誕生記念祝



■恵送を受けた週報

横浜瀬谷 RC

■会長報告

本来秋の気配が強まってくる頃なのですが、台風23,24号のせいで季節が1ヶ月逆戻りしたような暑さが続いています。くれぐれも体調管理にはご配慮頂きたいと思います。景気の方は、米国議会での予算通過が難航しているため、米国債償還不安から不安定な展開となっています。万が一米国債が償還されないような状況、デフォルトが生じると世界的な信用不安状態に陥り、リーマンショックどころではない世界的大恐慌が発生します。そうならないことを祈るばかりです。一方で明るい話題といえば、世界体操選手権での日本選手の活躍です。内村は予定通り個人総合4連覇を成し遂げ、若い白井選手も床で金メダル、伸身後方4回ひねりはシライと命名されました。若い力も伸びてきて東京オリンピックにも大いに期待できそうです。

今日は職業奉仕フォーラムとして瀬崎様からのお話を頂けます。楽しみです。また来週の10月17日(木)は県立旭高校での職業人講和も予定されています。ご協力頂ける皆様、宜しくお願い致します。行事は続き、翌日から2日間18日、19日はミューザ川崎で地区大会、そしてその翌日20日(日)には旭ふれあい区民まつりが開催されます。連日となりますが、皆

様宜しくお願い致します。

○地区関係：

1) 10月4日(金)に会長幹事会が行われ出席して参りました。その席で第5グループ各クラブに交換留学生へのご寄付をお願いに上がってまいりました。

地区よりは、①ポリオ撲滅のため各人5,000円の寄付を要請され、11月末までの送金を命ぜられています。②第5グループの8クラブ合同例会来年1月31日(金)18:30～新横浜国際ホテル(新横浜RCがホストクラブ)③3月6日(木)のIMの内容が固まり、「今改めて問われるロータリーの魅力とは」のテーマに沿いタイ国チェナイRC原田氏のスピーチや田中作次前国際ロータリー会長のお話等が予定されるようです。

2) 10月10日(木)国際奉仕委員長会議が予定されています。田川委員長宜しくお願い致します。

3) 10月5日(土)交換留学生オリエンテーション付添の後藤さん、その後ROTEX主催の懇親会に付添の青木さんご苦労様でした。

○クラブ関係

1) R財団奨学生の希望者からの申込がありましたので、来週例会終了後に面接を行う予定です。

2) ラグビー早明戦(国立競技場)12月1日(日)14時を一緒に観に行きませんか?ご興味のある方は、今月中に安藤公一までご連絡下さい。バックスタンドA指定席¥2,500を押さえています。

3) 10月30日(水)の例会は休会となります。くれぐれもお間違いのないようお願い致します。

■幹事報告

例会変更のお知らせ

○横浜瀬谷ロータリークラブ

日時 10月18日(金)→19日(土)

点鐘 12:45 地区大会に振替

場所 ミューザ川崎シンフォニーホール

○横浜港北ロータリークラブ

日時 10月31日(木)夜間例会

点鐘 18:30

場所 新横浜プリンスホテル3F

○横浜南ロータリークラブ

日時 10月12日(土)休会(定款により)

日時 10月19日(土)地区大会開催日につき

例会点鐘 11時

■社会奉仕委員会

千葉 和裕

本日お配りしたポロシャツを購入された方は、区民まつり当日の着用をお願いします。

又、当日の弁当注文がありますので、個数の記入を千葉迄お知らせください。よろしくお願い致します。

■親睦委員会

佐藤 真吾

旭ふれあい区民まつりの打ち上げ

日時 10月20日(日)16:00～

場所 横濱焼肉食堂

(二俣川銀座商店街・い志井の真後ろあたり)

*10/16(水)に新規オープンする店です。

い志井(目黒さん)の系列店になります。

ご家族の参加大歓迎です。

申し込みは、佐藤までお願いします。

■横浜フィリピン友好協会パーティー参加報告

後藤 英則



9月28日、横浜中華街ローズホテルにて、二宮会員が会長を務める横浜市フィリピン友好協会のパーティーが開催され、エストラーダマニラ市長(前フィリピン大統領)ご夫妻、駐日フィリピン大使、多数の大使館関係者並びに横浜市役所関係者の皆さん等、大勢の方々と楽しいひと時を過ごさせていただきました。

当日は内田会員、漆原会員、交換留学生のナムフォンさん、後藤の4人で参加しました。

■ニコニコBOX(会員敬称略)

安藤 公一/瀬崎様、ようこそお出で頂きました。卓話宜しくお願い致します。

福村 正/瀬崎様をお迎えして。これから

の介護、地域医療の動向につき宜しくご教示の程、お願いします。

吉原 則光／①瀬崎様、ご多用のところお出かけ下さり有り難うございます。卓話楽しみです。よろしくをお願いします。

増田嘉一郎／瀬崎様卓話楽しみにしています。

千葉 和裕／川瀬さん、ご自分で書かれたハンドバッグ、是非皆様に披露して下さい。しかし分らないものですネ。

青木 邦弘／①瀬崎様、今日はよろしくお願ひします。います。②商大高校バザー商品受付中です。心意気、生き物の生ものはおことわりです。

田川 富男／ほほえみの郷、瀬崎さん、旭ロータリーによろこそ。卓話宜しくお願ひします。

佐藤 真吾／瀬崎様、本日はよろこそお越しいただきました。卓話宜しくお願ひ致します。

■卓話「職業奉仕フォーラム」

職業奉仕委員会 漆原恵利子

本日は職業奉仕フォーラムです。講師として、瀬崎忠雄さんをお招きしました。

瀬峰さんは現在、医療法人社団悠仁会介護老人保健施設ほほえみの郷事務局長を務めていらっしゃいますが、それ以前は、旭区内の特別養護老人ホームの施設長や地域ケアプラザの所長等を歴任されています。

その当時からずっと、本職以外にも、常に福祉的な活動を精力的にされており、特に、障害児の学童保育「いっぱい」に関わる活動は私欲を抜きに全力を投じられ、いまや、横浜市が認める事業として、軌道に乗ってきていると聞いています。

その他にも、様々な場面での講演活動を頻繁にされており、女性向けフィットネスクラブ、カーブスの講師も務められているということをつい先日聞きました。では、よろしくお願ひいたします。

○福祉の仕事に出会えて

医療法人社団悠仁会事務局長 瀬崎 忠雄

皆様、こんにちは。私はもともと人前で話すことが得意ではなく、かつては吃音に悩まされていましたが、旭区白根にある社会福祉法人白根会の中里先生という方が、やはり、吃音のある方でその方と接した際、こうした



話し方であることで、人はこちらのことを無条件に善人として捕らえてくれる傾向があるようだ、だからそれを自分の強みにしているのだと話され、ありのままの自分でいいんだという確信が持てた気がしました。

先日、所要で京都に赴いた際、竹林を抜ける道を歩いていると、ロータリークラブの方々が清掃活動に励んでおられ、ふと、今日という日へのご縁を感じた次第です。

昭和29年1月2日、戦後初めて、天皇陛下への一般参賀が始まった年ですが、その日、二重橋で何が起こったか、ご存知の方、覚えている方はおられるでしょうか。

私たち一家も、その日、父に連れられて皇居へ向いました。大勢の人々が詰め掛けていました。その群衆の中で、あるおばあちゃんが転倒してしまったようです。ちなみに、我々高齢者福祉に携わる者の間では、「おばあちゃん」という言葉は好ましくないと見なされていて、「ご利用者様」という言い方をしたりするのですが、ここではあえて「おばあちゃん」という言葉を用います。その「おばあちゃん」が群集の中で足を取られて転んでしまったところへ、さらに大勢の人が押し倒され、おばあちゃんを始め、何人もの人が命を落とすという惨事が発生したのです。

私はまだ幼かったので、それに巻き込まれていたら、大変なことになっていたのですが、私の父も自分がよけるのに精一杯だったようで、母が気づいた時には、たまたまそばにいたアメリカ兵の一人が、私を肩車にしてくれていて、一命を取り留めたということでした。

次に、昭和53年6月2日のことです。その当時、私は衣料の物流関係の会社で仕事をしておりまして、大変順調にビジネスが進んで

いました。取引関係の人と共に、羽田から大阪行きの飛行機に乗るところでしたが、普段それ程大酒を飲むことは無いのに、いまだにわからないのですが、飲みすぎてぐでんぐでんに酔いまして、トイレに駆け込んで吐いている間に飛行機は離陸してしまい、二人共乗り損ねてしまいました。それが御巢鷹山に墜落した123便でした。

九死に一生を得る体験の後も、仕事は順調過ぎるほど順調に伸びて、私は「日本で一番売る男」などと異名を取り、業界紙にも紹介されるなど、何でも思うとおりに進んでいた日々でした。得意先の接待には、日替わりで銀座のクラブ出入りをし、会社は好調を極めていました。大企業の幹部とも交流を持つなど様々な経験も積みました。

勢いに乗った社長は、それまで経験の無い不動産分野に参入し、後にそれが仇となり、とうとう会社はあっけなく潰れました。後始末を任された私は、それまでとは裏腹に、恥ずかしい気持ちになりました。

ひととおりの後始末が済んだ平成5年の秋のある日、JR 関内駅のホームに立っていた私は、スーツに身を固めたビジネスマンを横目に、かつて自分も上等なスーツをまとって奔走していたことを思い浮かべていました。今の自分はジーパンにセーター姿。当時、ショートホープを一日60本吸っていましたので、ショートホープを一箱とワンカップを買って、ふと、「死のう」と思い立ちました。

京浜東北線から横浜線直通橋本行きの最終電車は、関内を8時26分発車です。私はその電車に飛び込むつもりでした。

自殺を決意した人の気持ちは、決して悲痛な暗い気持ちではないことが、その時よくわかりました。むしろ、嬉しいような、これから自分の決意を行動に移せるのだという高揚した気分です。

電車がホームに入って来て、いざ飛び込もうとした瞬間、「瀬崎さん」と呼ぶ声がしました。思わず振り返りました。その声は、優しく柔らかな響きで、はっきりと聞こえましたが、後ろには誰もいません。私の自殺志願は、その声で絶たれました。

子どもが通っていた学校を通して、教会に通うようになりました。聖書を勉強しました。喘息の治療のため、病院通いもしました。

平成7年1月17日、いつものように早朝から病院へ向かい、そこで目に飛び込んだテレビの画面の倒壊した7階建てのビルに驚きました。阪神淡路大震災です。

かつて、衣料関係の仕事に従事していた頃、ちょうど冬のその時期には、必ず神戸へ出張していましたから、その仕事を続けていたら、震災に巻きこまれていたに違いありません。

物を売ることによって夢中になっていた頃は、強引に売り込んだり、売れて儲ければ勝ちだと思ったりしていましたが、売れば売るほど、売っても売っても、安心感や満足感には至りませんでした。

45歳で福祉に携わることになりました。やってみて、それまでとは違ったやりがいを感じ、利用者から感謝される素晴らしい仕事だと思っています。

おかげさまで今の施設事業も、少しずつですが、利益が出せるようになって、税金を納めるようになりました。ちなみに、借金をしてまで興す事業はやるな、というのが私の信条です。地域に在って良かったと思われる施設、利用者に喜んでもらえる施設を目指しています。

現在は木更津にいますが、平成23年3月11日は、飯岡という所に住んでいました。3階建てのマンションの3階でした。1階と2階は10メートルの津波にさらわれました。マンションのすぐ裏手は、波でえぐられました。

私が今こうして、無傷でいられることは、不思議でなりません。まさに、生かされていると感じます。何かの力で生かされている以上、少しでも人の役に立ちたいと思っています。

ご清聴ありがとうございました。

■次週の卓話

一般卓話 兵藤会員担当

週報担当 内田 敏

*お詫びと訂正

先週の週報 例会第2122号となっておりますが、2121号の誤りです。お詫びして訂正いたします。